



歳時記

-Memory's-



青空にくっきり映える白木蓮は美しい

白い花は青空に抱かれ夢や希望を語る
やがてメロディーをつけて心を込めて歌う
その夢や希望が大きく花開くことを願いながら…

白い花の愛のメロディーは青空の中をゆっくりと流れてゆく♪
どこまでも どこまでも 流れてゆく♪
そっと耳を澄ませて～ ねっ!聴こえてくるでしょう?

こんな春の日は いろんな物語が生まれる

(Peace)

編集後記

豆まきを取材し、その起源が気になつて調べてみました。

節分の行事は古く中国に始まり、奈良時代に日本へ伝わりました。「節分」は本来、季節の移り変わる時を意味し、立春・立夏・立秋・立冬の前日を意味していました。季節の変わり目には邪気が生じると考えられていたため、新年の始まりとされ、重要であった立春の前日(大晦日)の夜に、宮中で悪鬼・疫病を追い払う儀式(追儺)が行われていました。これが、お寺や神社に広まって、豆まきをするようになったと言われています。

豆まきも調べてみるとこんなルーツがあったのかと驚かされます。季節の変わり目です。風邪にはご注意ください!

(細木)

市の人口

平成21年2月1日現在 ()内は先月比

総人口	28,687人	(-53人)
男	13,388人	(-19人)
女	15,299人	(-34人)
世帯数	12,663世帯	(-12世帯)
1月中の届出	出生 15人	死亡 43人